

# アジアの音舞の現在

## 아시아의 음악과 무용의 현재

2013. **7.24** (水) 18時30分開演 (18時開演) **大津市伝統芸能会館 能楽ホール** (京阪別所駅下車徒歩5分) [入場無料]

主催: クラムジカ 京都市立芸術大学音楽学部中村研究室[nakamura@kcua.ac.jp Tel:075-334-2363 mobile:090-8754-5805]

後援: 日本現代音楽協会 日本作曲家協議会 京都市立芸術大学音楽学部 協力: 京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター

皆様からのご寄付全額を京都新聞社会福祉事業団より東日本大震災被災地にお届けいたします。

出演: **韓順瑞** 한순서 [韓順瑞舞蹈研究所院長] **李周熙** 이주희 [韓國中央大學校芸術大學舞蹈科教授]

**安東伸元** 안도노부모토 [大藏流狂言方能樂師・大阪音楽大學客員教授・羽衣國際大學名譽教授]

**小川珠絵** 오가와 たま에 [Stage Dance] **宮本安子** 미야모토 야스코 [Percussion]

**麻植美弥子** 오에 미야코 [十七絃・箏] **真田彩** 사나다 아야 [Violin]

**村辺恵奈** 무라배 애나 [Soprano] **虫本友** 무찌모토 요 [Tenor]

### クレド [我信ず] 六段

Credo Rokudan [グレゴリオ聖歌 八橋檢校 그레고리오 세이카 야쓰하시 켄교 Gregorian chant YATSUHASHU Kengo]

**沈黙の月** Silenziosa luna [カルロ・フォルリヴェジ 칼러 폴리베시 Carlo Forlivesi]

**曉天** Dawn Sky [中村典子 나카무라 노리코 NAKAMURA Noriko]

**二つの輪** Two Rings [小松淳史 코마쓰 아쓰씨 KOMATSU Atsushi] (初演)

**ホカヒ** HOKAHI [中村典子 나카무라 노리코 NAKAMURA Noriko]

**Celestial\_vib** [坪能克裕 쓰보노 가쓰히로 TSUBONOU Katsuhiro]

**劍舞 サルプリ** [韓國伝統舞蹈 한국전통무용 Korean Traditional Dance]

**星海波** Cosmic Sea Wave [中村典子 나카무라노리코 NAKAMURA Noriko]



**韓順瑞**：16才の時、平壤でチェ・スンヒ(崔承喜)の舞踊公演を見たのを契機に舞踊家になる夢を育んだ。10才の時に朝鮮戦争で疎開した釜山においてキム・ドンミン師とカン・テホン師に出会って韓国舞踊と国楽を習得して以後、光州国楽院・すずらん少年国楽団で活動して舞台経験を積み重ね、17才にして釜山で韓順瑞舞踊研究所を開設して弟子の養成を開始した。その後ソウルに居を移し、彼女独特の振付による舞踊で50年以上にわたリソウルを中心に活躍してきた名舞踊家である。李承晩大統領自筆賞、真州芸術祭落成式一等賞、世界文化芸術大賞、民俗文化芸術大賞等を受賞し、1986年アジア競技大会、1988年ソウルオリンピック文化使節団として日本での巡回公演を多数行っている。2002年から娘の李周熙を伴って個人リサイタルの「母娘伝承」シリーズを続け、韓順瑞伝統舞踊の脈絡をつないでいる。現在、韓順瑞舞踊研究所院長。

**李周熙**：3才より母韓順瑞から舞踊と国楽の薫陶を受け、小学生の時から舞台上に立っている。韓国中央国楽管弦楽団打楽器首席奏者、オーケストラアジア韓国打楽器首席奏者等を歴任。山下洋輔、梅津和時、観世栄夫、仙波清彦、半田淳子、ヒダノ修一、日本音楽集団、東京打撃団等と共演し、高い評価を受けた。乃(中村典子作曲)を日韓複数の舞台化。韓国中央大学校音楽大学国楽科卒、同大学院修士課程修了、御茶ノ水女子大学学術博士号(舞踊学)取得。現在、韓国中央大学校芸術大学舞踊科教授。

**安東伸元**：初世竹忠一郎に師事。1964年能楽協会に入会、大蔵流狂言方能楽師。1979年、「狂言座」結成に参画。1980年、故あって師家を辞し、プロデューサーとして演能集団「申楽大和座」に参加。大阪府「府民劇場奨励賞」受賞。1986年、茂山忠三郎家に所属して能楽界へ復帰。1993年、集団名を「大和座狂言事務所」と改称、主宰。1980年より教育機関へ出講。羽衣学園短期大学教授、京都市立芸術大学・島根大学・大阪芸術大学などの非常勤講師を経て、現在、羽衣国際大学名誉教授、大阪音楽大学客員教授、大阪府立東住吉高等学校・NHK大阪文化センター各講師。2001年、重要無形文化財「能楽」保持者総合指定を受け、日本能楽会会員に認定。1981年より海外公演多数。英国、米国、豪州、露国、ポーランド、リトアニア、バルト三国、イラン、インドネシアで公演。CD「狂言歌謡室町の唄」、「狂言画写の世界」(和泉書院)、「名作狂言50」共著(ダイヤモンド社)。「日々新面目-古典藝能物語」(和泉書院)。

**小川珠絵**：舞踊家・舞踊作家。日吉ヶ丘美術コース彫刻科卒。1989年より肉体と美術の融合をコンセプトにした「舞台美術館」のシリーズを立ち上げる。舞踊のジャンルにとらわれず、奇抜な発想と斬新な振付でユニークなダンス作品を創り始め、50を越えるレパートリーを持つ。2000年、数多くの作品の評価を得て舞台芸術「尾宮賞」を受賞。その他ダンスフェスティバルや劇団・OSK日本歌劇団の振付・CM・イベント・ショーダンスなどに作品を提供し、その作品数は約100ピースを超える。又、ミュージカルの企画・脚本も手懸け、子供から大人まで楽しめるエンターテインメントを創作している。ダンサーの為の身体トレーニング、声優志望のボイス&ボディトレーニングなど、舞台創作と表現者成にあたる。音楽家と共に、滋賀県教育プログラムにも参加、小学生に音と身体による体験プログラムを実施。TMPPスタジオ T・Mパフォーマンス・プロ主宰。

**宮本愛子**：滋賀県立石山高等学校音楽科を経て同志社女子大学学芸学部音楽学科打楽器専攻卒業、同大学特別専修課程修了。1996年フライブルク音楽大学大学院、99年同ソリスト科を首席最優秀で卒業。ドイツ国家演奏家資格を取得。滝厚美、北川岐、上埜季、中谷満、山口恭範、吉原すみれ、B.ヴォルフ、R.ヴァン・サイスの諸氏に師事。ルクセンブルク国際マリンバコンクール・ファイナリスト(1995)。第46回ミュンヘンARD国際音楽コンクール打楽器部門ファイナリスト(1997)。ライブチヒ現代音楽アンサンブルコンクール第1位(1998)。滋賀県文化奨賞(1998)等を受賞。地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。現在、滋賀県石山高等学校音楽科非常勤講師、相愛大学音楽学部非常勤講師。同志社女子大学嘱託講師。

**麻植美弥子**：吉崎克彦氏に師事。長谷校記念全国邦楽コンクール第1位、平和財団芸術奨励賞、京都芸術祭音楽部門京都市長賞他多数。中島貞夫監督監修DVD「茶の湯」、舞台「横笛」参加。イタリア、フランス、韓国、シンガポール公演。NHK交響楽団フルート奏者菅原潤氏とCD「Collaboration」リリース。

**眞田彩**：東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校在学中、『ブラビシモ・クラシカ2001』においてコンクール参加者700名の中から最優秀アーティスト賞(1名)に選ばれる。ロンドンにて、21歳以下のヴァイオリニストに贈られる『The Royal Philharmonic Society Emily Anderson Prize』を日本人歴代2人目として審査委員全員一致で授与、Arimathea Charitable Trustから奨学金を毎年授受。マキシム・ヴェンゲーロフとのマスタークラス(生徒役)DVD。2007年王立音楽アカデミーヴァイオリン科首席卒、The Vice Principal's Special Award 2007、Benjamin Dale奨学賞、David Martin/Florence Hooton Concerto Prizeを授与され、欧州連合各国より招待演奏。フィンランド・トルク交響楽団と共演、Karin Renqvistの現代ピアノ三重奏曲を全国放送。

**村辺恵奈**：京都市立芸術大学音楽学部卒業。早いバッセージを歌うコロラトゥラの唱法を得意とする。これまで片岡京子、田附和子、小室彰子の各氏に師事。

**虫本友**：京都市立芸術大学、同大学院声楽専攻修了。おんわ音楽企画を立ち上げ、音楽の普及発展につとめる。

**小松淳史**：京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。十河陽一、藤島昌寿、松本日之春、前田守一、中村典子、岡田加津子の各氏に師事。第21回京都フランス音楽アカデミーにおいて、アラン・ゴーサン氏のクラスを修了。現在、京都市立芸術大学大学院音楽研究科作曲専攻修士課程在学中。来秋、国立ウーレン音楽大学へ交換留学予定。

**カルロ・フォルリヴェジ**：ポーロニア国立音楽院で修士号、ミラノ・G・ヴェルディ音楽院で修士号、ローマ・アカデミア・聖チェチリアで博士号取得。IRCAM、DIEM で研究。アイス音楽の研究。東京藝術大学、パリ国立音楽院、ソルボンヌ大学、アテレイド大学、メルボルン大学、京都精華大学、京都市立芸術大学で講演。イタリア国立カリヤリ音楽院を経てイタリア国立アドリア音楽院教授。

**坪能克裕**：東京音楽大学作曲指揮科卒。「市民文化育成プログラム」を持ち、文化芸術の普及活動に従事。作品は、管弦楽曲・室内楽曲・電子音楽・子どもから大人の歌・合唱、TVや映画からTVや映画からアニメの音楽と多岐に亘る。東京音楽大学非常勤講師。文化庁支援事業選考委員。(公財)花王芸術・科学財団選考委員。第8期「文化政策審議会臨時委員」、日本現代音楽協会会長。

**中村典子**：京都市立芸術大学、同大学院作曲専攻修了。故廣瀬量平、北爪道夫、藤島昌壽、前田守一、田島亘、故H.J.カウフマン、G.アミの各氏に師事。ハイデルベルク大学音楽学研究所で自作と講演。国連憲章50周年記念UNited we Danceでサンフランシスコオペラハウス連続舞踊公演[振付:石井潤 東京フェスティバルバレエ]。日

韓中台、ヨーロッパ、中東、北米、中米15カ国で作品上演。第1回小倉理三郎音楽奨学金受給者。京都市芸術新人賞。滋賀県文化奨励賞。京都芸術センター運営委員。現在、公立大学法人京都市立芸術大学准教授。

